

「もう無理です」 高2熱中症死、不適切指導で断たれた剣の道

平塚雄太 | 社会 | 速報 | 大分 | 九州・沖縄

毎日新聞 | 2025/4/26 18:00 (最終更新 4/26 18:23) | 有料記事 | 1949文字



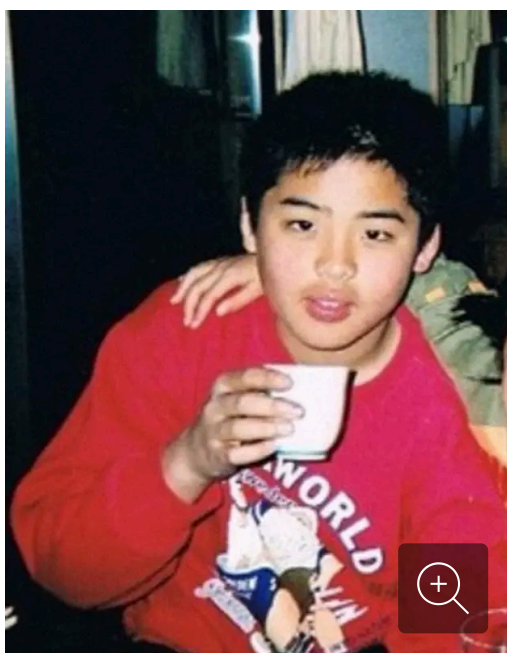
剣道部の練習中に熱中症になり、亡くなった工藤剣太さんの遺影（左）。亡くなる1カ月前に撮影されたもの。母の奈美さんが笑いかけられるようになるまでには長い年月を要したという＝大分県竹田市久住町で2024年9月16日、平塚雄太撮影

自宅の仏壇の隣には、剣道着姿をした若者の等身大の写真が掛けられている。しっかりと正面を見据え、りりしい印象を与える。写真は大分県竹田（たけた）市、工藤奈美さん（56）の長男。この世にはもういない。奈美さんは写真に手を触れることがあるが、喪失感は消えない。「今でも時々涙が出ます」

伝統校へ進学、2年夏には主将に

彼の名前は剣太さん。父母が打ち込んだ剣道、太鼓から、それぞれ1字ずつをとった。父英士さん（60）の影響もあり、小学1年で剣道を始めた。地元の大会で優勝、中学でも活躍した。地元の伝統校、県立竹田高に進み2年生の6月に主将となった。高校生で取得できる最高段位、三段を持っていた。身長は180センチに達し、英士さんは「きれいな面を打つし、体格にも恵まれていた。将来が楽しみだった」と語る。

彼の名前は剣太さん。父母が打ち込んだ剣道、太鼓から、それぞれ1字ずつをとった。父英士さん（60）の影響もあり、小学1年で剣道を始めた。地元の大会で優勝、中学でも活躍した。地元の伝統校、県立竹田高に進み2年生の6月に主将となった。高校生で取得できる最高段位、三段を持っていた。身長は180センチに達し、英士さんは「きれいな面を打つし、体格にも恵まれていた。将来が楽しみだった」と語る。



小学5年生ごろの工藤剣太さん。6歳で剣道を始め、地元の大会で優勝する腕前の持ち主だった＝工藤奈美さん提供

夏休み中だった2009年8月22日の朝。剣太さんは練習のため学校の剣道場に向かった。

剣道部の担当は顧問と副顧問という男性教員2人。顧問は国体選手を育てた実績があり、厳格な指導で知られていた。主将の剣太さんには特に厳しかった、と周囲は振り返る。

午前9時から学校の剣道場で基礎練習が始まる。部員は計8人だった。午前10時25分ごろに全員が防具をつけると、1人が倒れ、別の1人も嘔吐（おうと）した。その日は最高気温が30度を超え、熱中症の初期症状とみられる。だが顧問は2人をとがめ、腰を竹刀でたたくなどした。

午前11時ごろ、打ち込み練習が始まった。相手が作った隙（すき）を攻める稽古（けいこ）だ。部員同士が拳手で「合格」と判定すれば抜けていく方式だったが、部員が剣太さんを「合格」と認めても、顧問は「どこがいいんだ」と拒否した。剣太さんがふらつき、「もう無理です」と訴えても続いた。

剣太さんが竹刀を落としたのに気づかず、「構え」の姿勢で立ちつくしたままでいると、顧問は剣太さんの右脇腹を蹴った。剣太さんはいったんは踏みとどまったが転倒。なんとか立ち上がったがふらふらで、壁に頭を打ちつけた。額から出血してあおむけに倒れこむと、顧問は馬乗りになって胸ぐらをつかんだ。そして10回程度、頬を平手打ちした。額の血が飛ぶほどの激しさだった。

白目をむいたまま放置され……



中学時代の工藤剣太さん = 工藤奈美さん提供

「演技するな。目を開けんか」。顧問はそう言い、副顧問も制止しなかった。剣太さんが白目をむいたにもかかわらず、そのまま放置された。練習は午前11時55分に終わり、部員たちが水を飲ませようとしたが受け付けなかった。午後0時19分、呼びかけに応じない様子を見て、顧問はようやく救急車を呼んだ。同日午後7時前、搬送先の病院で亡くなった。死因は熱中症が悪化した熱射病による多臓器不全だった。

剣太さんは人に尽くす優しい性格で、周囲に慕われていた。クラスになじめない同級生に声をかけたり、重い荷物を持つ高齢者を見掛ければ自ら運んだりした。共働きの両親に代わり弟、妹に食事を用意することも。将来の目標は救急救命士に定めていた。奈美さんは「楽しい未来が待っていたはず。子どもの葬儀を出すのは地獄でした」。

奈美さん夫婦を苦しめたのは、学校側の無責任で不誠実な態度だった。顧問や校長は通夜に参列したが「厳しい練習はしていない」「対応に問題はない」と釈明し、謝罪はなかった。剣太さんの弟も剣道部で一部始終を目撃していた

だけに、両親の不信感は募った。

体罰認めるも停職6カ月

さらに追い打ちをかけたのが処分の軽さだった。県教育委員会は事故調査委員会を立ち上げ、09年12月、顧問の体罰を認め停職6カ月、副顧問を停職2カ月の懲戒処分にした。「たった半年で教壇に戻るのか」。また調査報告書にはある剣道関係者が顧問を「実力的にも人間的にも素晴らしい」と評価する記述があった。両親はとても納得できなかった。

10年、大分県警は顧問と副顧問を業務上過失致死容疑で書類送検したが、その後大分地検は不起訴処分にした。後に両親は検察審査会に申し立て不起訴不当の議決が出たが、結局不起訴は変わらなかった。

両親は部員から証言を集め、県などを相手取った民事訴訟を2件起こした。13年3月、大分地裁は顧問と副顧問の過失を認める判決を出し、その後県などに賠償を命じる判決が15年に確定した。判決は救急要請が最低でも24分遅れ「救命可能性を低下させる大きな原因となった」と断じた。

両親は顧問に重大な過失があったと主張。16年12月には、県だけでなく顧問個人に賠償責任の一部を負わせるという、当時としては画期的な判決を勝ち取った。お金などいない。真相を解明し、責任を明らかにしたい一心だった。

だが、現場となった学校内では両親への反感が次第に広がっていった。【平塚雄太】

Recommended by

毎日ログインで10
00連ガチャ無料

AD CTW株式会社



妻「オーケーだけ
はカードで払う…

AD クレカNAVI



eye : 未来につ
なく能楽「三人…

ホテルルートイン
岡山 真庭

AD ルートインホテルズ



NEWSFLASH : 東証続伸、…

週刊 マツダ RX-7
をつくる

AD デアゴスティーニ



訃報 : 山口崇さん
88歳 = 俳優 | 毎…

バスツアーからハ
イキングまで【…

AD クラブツーリズム



特別展「蔦屋重三
郎」ついに開幕

クロスワーク

寄稿 : 第83期名人
戦七番勝負第1局…

一口目でわかる、
スゴい果実感！

AD 東京国立博物館



AD クロスワーク



AD サントリー



嘉代子桜、接ぐ平
和 原爆で失っ…

どっちの濃いめ
し? キャンペー…

特集ワイド: 増加
する「引き取り…

住友林業の平屋が
人気の理由って?

AD サッポロビール株式会社

AD 住友林業株式会社

毎日新聞のニュースサイトに掲載の記事・写真・図表など無断転載を禁止します。著作権は毎日新聞社またはその情報提供者に属します。
画像データは(株)フォーカスシステムズの電子透かし「acuagraphy」により著作権情報を確認できるようになっています。

Copyright THE MAINICHI NEWSPAPERS. All rights reserved.